

地域の発展 持続可能な 社会を目指して

常陸太田市森林組合



[本社] 茨城県常陸太田市小中町 82-1

DATA

代表者: 代表理事組合長 白石 甲子郎

資本金: 6,500万円

従業員数: 37人

採用窓口: 総務課/業務課

TEL: 0294-82-2131

MAIL: ota-shinrin@rhythm.ocn.ne.jp

URL: <http://ota-shinrin.jp/index.html>



業務課

阿部 志宥

こんな仕事しています

組合員の方々が所有する山林を管理するために、山林に入って木の太さや密度などを調査し、現状を把握する仕事をしています。必要に応じて、山林の伐採作業や下草刈りなども行います。

作業の報告の際、組合員の方々からお礼の言葉をいただくと、自分たちが頑張った甲斐があったと実感できます。チェーンソーや刈り払い機をはじめ、重機を扱う資格の取得など、学ぶべきことが多くありますが、一つ一つの仕事を丁寧かつ安全に行うように心がけています。



日本産木材の品質は、世界から高い評価を得ていることを知り、林業に興味を持ちました。

現場での作業は体を動かすので、爽快で健康的な仕事です。

従業員同士の仲が良く、お互いが協力しながら責任を持ち仕事に取り組んでいます。

組合員様が所有する山林を自分自身で管理できるようになりたいです。

そんなあなたを求めています

人に言われたことだけをこなすのではなく、自分で考えて行動できる責任感のある方を求めています。

当組合は従業員の少ない職場です。それぞれの担当業務で責任を持って取り組むことが求められます。

「この仕事は私がいなければ始まらない・この分野なら私は誰にも負けない」といった自負を持って業務に取り組んでいただける人材を求めています。

最初はわからない事ばかりですから、優しい先輩が教えてくれます。



地域の自然環境の向上に貢献

人が住む「家」に使われるのは「木」です。伐採し、搬出した丸太は市場で販売され、それが家を作る板や角材といった材料になります。建物に限らず人間の生活に木は欠かせず、それを社会に供給することで皆様の生活に貢献しています。

また、木は二酸化炭素を吸収して酸素を作ります。そして山は水を蓄えるダム役を担っています。山を整備して木を育てることは地域の住民の皆様の生活を支えていることになるのです。



当組合は組合員数が約2,250名あり、主に組合員の所有している山林の長期管理や整備を主な業務としています。「山の木を伐採する業務」「伐採した跡地に植林する業務」「植林した木を育てる業務」を柱に、地域の森林の維持・管理に努めています。また、住宅敷地内や道路沿いの危険な樹木を処理する特殊伐採業務やハチの巣の駆除の依頼も承っております。



広大な自然を味わうことができる、やりがいのある職場

従業員が少なく家族のような雰囲気なので、すぐに職場に馴染めます。また、建物の中にこもりきりではなく、外に出て山を歩きますので爽快で健康にも良い仕事です。単調な仕事はほとんど無く、業務は多岐にわたります。任せられた仕事を自分で工夫して取り組めるやりがいのある職場です。外に出て行う業務はお天気に左右されることが多いですが、「人間は自然の中で生きている」ことを実感できると思います。山林所有者様のお宅に何ってお話をしたり、春と秋には地域のイベントやお祭りに出店したりと、地域の住民の皆様との交流も多のお仕事です。職員として必要な資格や技術は研修制度が整っており、同じ茨城県内の同業新人の方々と合同で技術習得や勉強会が実施されています。